

京都大学附属図書館 和装本利用の手引き

ご利用の前に

- 手をよく洗い、水気を十分拭き取ってください。
 - ・ ハンドクリーム等は塗らないでください。
 - ・ 白手袋は、逆に資料を傷める恐れがあるため、着用しないでください。
- 資料を傷つける恐れがあるため、以下はあらかじめ外してください。
 - ・ 首から垂れるもの（長いネックレス、名札、ネクタイなど）
 - ・ 腕時計、ブレスレット
 - ・ 大きな装飾のある指輪
- 資料を汚す・濡らす可能性があるものは机上から片付けてください。

資料を閲覧するとき

- 資料は机上に平置きにして開いてください。
 - のどが開きすぎないように、見開きを押さえつけないでください。
- 帙（ケース）に複数の資料が入っている場合は、1冊ずつ取り出して利用してください。
 - 資料が積み上がった状態のまま閲覧しないでください。
- ページをめくるときは、余白部分をつまみ、1枚ずつゆっくりめくってください。
 - なるべく文字や絵などに手が触れないようにしてください。
 - ・ 指をなめること、指サックを使用することは行わないでください。
- メモを取るときは鉛筆（2Bよりやわらかいもの）を使用してください。
 - ・ シャーペン・ボールペン等は使用しないでください。
 - ・ 資料の上でメモを取らないでください。
 - ・ 資料への書き込みは禁止です。
- 葉を挟むときは薄い紙の短冊を使ってください。粘着性の付箋は使用禁止です。
- コピー機での複写は不可です。
- 利用前と同じ状態を保つことを意識してください。
 - ・ 元々挟まっている・貼られている紙片は元の位置から動かさないでください。
 - ・ 折り畳まれた資料は折り目の通りに畳んで元に戻してください。
- 寸法を測るときは、金具がなく柔らかい素材の巻尺を使用してください。

利用が終わったら

- 貸出時にお渡ししたポリ袋に入れて、附属図書館カウンターに返却してください。
 - 返却ポストや、他の図書館・室での返却はできません。